

服部国際奨学財団 2023年度秋季服部奨学生 募集要項

1. 募集選考

1-1. 採用人数

30名（予定）

1-2. 選考の流れ

【書類選考】

応募書類受付期間：9月1日～9月11日（※必着）

一次審査可否通知：10月初旬予定

【面接選考】（対面式）

面接選考実施日程：10月14日、10月15日、10月21日、10月22日

最終審査可否通知：10月下旬予定

2. 服部奨学金

2-1. 給付額

月額10万円、年間120万円（返済不要）

2-2. 給付期間

採用開始より2年間。ただし、期間中に在籍する大学・大学院の正規の最短標準修業年限を迎えた場合、その時点で給付期間満了とする（満了後も再応募可能）。

3. 応募条件

下記すべてに該当する者であること。

1. 品行方正かつ人格円満であり、学業に専念する者。
2. 経済的理由により学費の支弁が困難であり、奨学金による支援を必要とする者。
3. 指定大学及び大学院の正規生として在籍し、所属機関またはその関連施設に通学する者。

愛知教育大学、愛知県立大学、大阪大学、お茶の水女子大学、岐阜大学、京都大学、神戸大学、静岡大学、東京外国語大学、東京大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、名古屋市立大学、名古屋大学、奈良女子大学、一橋大学、三重大学（以上、五十音順）

4. 令和5年10月1日時点で、学部生は、四年制大学の場合25歳未満、六年制大学の場合28歳未満である者。大学院生は、修士及び博士前期課程並びに専門職大学院に在籍する場合32歳未満、博士（後期）課程に在籍する場合35歳未満である者。
5. 社会的課題に強い関心と問題意識を持ち、その解決を目指した学修並びに学術研究に取り組むために、奨学金による支援を必要とする者。
6. 他者の尊厳を認め、文化と思想を尊重したうえで、多様な背景をもつ奨学生の輪に積極的に参画し、交流を重ねる意欲に溢れた者。
7. 奨学生としての矜持をもって、自身の学修並びに学術研究に邁進し、公式行事に原則必ず参加するとともに、内外での社会貢献活動に自発的に参与する者。また、学業及び活動の業績を、機関紙並びに公式ホームページ等で公開することに対して、積極的に協力する者。
8. 他機関等からの給付型奨学金を併給する場合、受給期間内において、併給額が合計で月額10万円を超えないこと*。

* 服部国際奨学財団では、服部奨学金との合算した給付型奨学金の受給額が月額20万円以内であれば、併給を認めている。なお、日本学術振興会特別研究員および、JST次世代プログラム、大学フェロシップ、卓越大学院等の採択者は、すでに相応の支援を受けているとみて支援対象外とする。

4. 応募方法

4-1. オンライン提出物

1. 願書および作文

それぞれ、応募フォーム内に直接記入する。記載された指示に従い、所定の事項を遺漏なく記載すること。

2. 自己推薦書

A4サイズ用の紙1枚（表面）の範囲内で、手書きによる自己推薦書を作成すること。形式は不問とし、応募者各自の創意工夫を求める。上記作文と内容が重複しないように注意すること。作成した自己推薦書は、pdf. 形式でアップロードすること。

3. 成績証明書

所属大学によって発行された、2023年9月1日時点での最新の成績証明書を、jpeg. または pdf. 形式でアップロードすること。

なお、転学・進学等によって、所属大学で最新の成績証明書を発行できない場合は、前所属大学の発行する最も新しい成績証明書、あるいは現所属大学の成績電子照会ページをスクリーンショットしたものを提出すること。

4-2. 郵送提出物：推薦書

所属大学の指導教官により、日本語で作成された推薦書を提出すること。必ず当財団所定の書式ファイルをダウンロードして作成すること。改変は一切認められない。なお、署名欄以外は手書きでなくてもよい。指導教官が決定していない場合は、所属大学の教職員に依頼すること。

推薦書は封筒に入れ、必ず推薦者により厳封したうえで、日本郵便の[レターパックライト](#)を利用し、下記の書類送付先へ郵送すること。

【書類送付先】

〒467-0021 名古屋市瑞穂区檀溪通五丁目21番地2
公益財団法人服部国際奨学財団 事務局 服部奨学金願書受付係

【受付期間】

2023年9月1日～9月11日（※必着）

5. 審査方法

5-1. 書類選考（一次審査）

提出された書類に基づき、選考委員会による審査を実施する。推薦書も含め、提出書類はすべて日本語で記入すること。なお、書類に不備があるものはすべて審査対象外とする。

書類選考の結果は、合否に関わらず、10月初旬を目処に、応募フォームに記載されたメールアドレスへ通知する。

5-2. 面接選考（最終審査）

書類選考の合格者に対し、選考委員会による対面式の面接選考を実施する。面接選考は、下記の日程から指定した日時に、服部国際奨学財団事務局で行い、使用言語は日本語とする。事務局が決定した指定日時以外での参加は認めない。

【面接日程】

10月14日、10月15日、10月21日、10月22日

【面接場所】

公益財団法人服部国際奨学財団事務局（名古屋市瑞穂区檀溪通5丁目21番2）

面接選考の結果は、合否に関わらず、10月下旬を目処に、応募フォームに記載されたメールアドレスへ通知する。

6. 注意事項

- 指定期間外の応募、指定された方法以外での書類提出はすべて受け付けない。
- 提出書類の受理に係る問い合わせは一切受け付けない。日本郵便のサービス等を利用し、各自で管理・確認すること。
- オンラインフォームから提出する応募書類は、照会のため、後日原本の提出を求める場合がある。必ず手元に保管しておくこと。
- 応募書類の偽造ならびに故意の遺漏を含む虚偽の記載、奨学金併給規定に反する不正受給等の行為が発覚した場合、奨学金給付開始後であっても遡及して奨学生資格を喪失させ、給付奨学金の全額返済を求める。
- 審査は、服部国際奨学財団選考規定に基づき、選考委員が公平・公正に実施する。合否判断等を含め、選考に関する一切の問い合わせには回答しない。
- 申請書類上の個人情報に厳重に管理する。応募者の個人情報が選考以外の用途で利用されることは一切ない。
- 合否を問わず、応募書類の返却はしない。書類の控えが必要な場合は、各自で応募前に作成すること。